

1学期終業式 校長式辞 (抜粋)

1学期を振り返りましょう。

まず、一つ目は、皆さんは、良い事をどんどんする、命を大切に、心を大切にする「北小のよいこ」をしっかり実践してきたでしょうか。みんなで振り返りをするのにとっても良い材料があります。こちらを見てください。多目的ホールに立っている「ありがとうの木」です。

感謝の気持ちを付箋に書いてありがとうの木に貼り付け、たくさんの実が育ちました。いくつ感謝



の実がなったかわかりますか。北小っ子の人数よりも多い214個の実がなりました。友だちへのありがとうや先生方への感謝、家族へのお礼の気持ちなどがたくさん書かれていて、読んでいて、とても気持ちが良かったです。ひとつの実にふたつ、みっつと感謝の言葉が書かれている実もあったので、300以上のやさしさや親切がありがとうの木を立派に育ててくれました。「よいこ」の証ですね。

校長先生もありがとうの言葉をもらいました。「いつもサッカーやドッジボールと一緒に遊んでいただき、ありがとうございます。とても楽しいです。」5年生のH・Sくんからです。「水泳の時に丁寧に教えてくれてありがとうございます」4年生のK・Tくんからです。「いつもプールで泳ぎ方を教えてくれてありがとうございます。」H・Hさんからです。新任式の時にした「みんなと一緒に校庭で遊んだり、運動をしたりする」の目標が1学期は達成できたよって、皆さんから教えてもらえました。

次にふたつ目です。1学期の始業式に皆さんに『自分自身の可能性を信じて、『チャレンジャー』の新学期にしてほしい』という話をしたことを覚えていますか。1学期、新たに始めたいことや、続けて取り組みたいことを見つけて、チャレンジをしてきたでしょうか。いろいろな経験をして、心と身体を成長させることができたでしょうか。チャレンジ精神をもって71日間頑張ってきたことが、今日担任の先生から渡される通知表にしっかり書かれています。先生方は、皆さん一人一人の学校生活や学習の様子を細かく丁寧に見続けて、その頑張りを皆さんやお家の人に伝えたいという思いをもって通知表を作りました。お家の人と一緒に読んで、頑張った1学期を振り返ってください。

そして、明日から始まる35日間の夏休みの過ごし方が大切になります。一人一人が通知表に書かれている言葉をしっかりと受け止めて、夏休みの学習や生活に計画的、継続的に取り組んで、2学期に繋げてください。8月25日には、北小っ子全員が心も体も一段とたくましくなって、元気な姿で2学期の始業式に臨めることを期待します。